

火山砂防事業の効果

重要交通網等の保全対策の推進

重要交通網及び物流・交流ネットワークの保全
〈 栃木県 那須町 余笹川（よささがわ） 〉

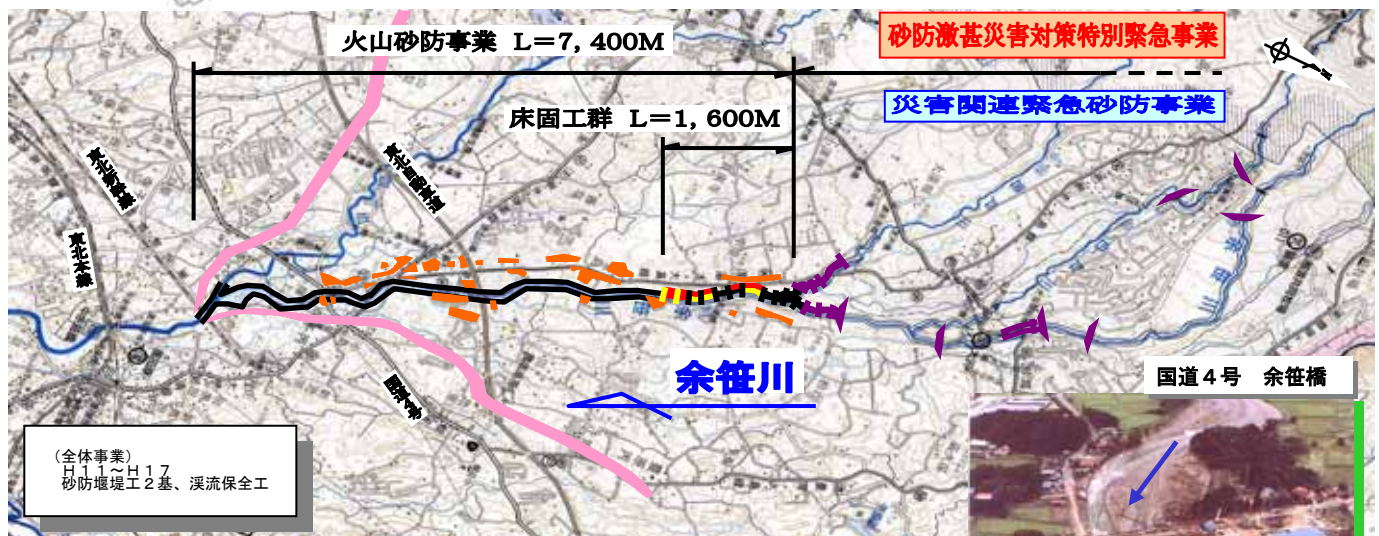
位置図



事業概要

余笹川は那須火山群に源を発し、火山性の流出土砂が扇状地を蛇行しながら堆積、再移動を繰り返しており、洪水時には屈曲部において、溪岸侵食、また土砂堆積部においては氾濫を引き起こしている。

特に、平成10年8月末の豪雨時には、幹線交通網である一般国道4号の余笹橋が落橋し、国民に重大な影響を及ぼした。



(全体事業)
H11～H17
砂防堰堤工2基、溪流保全工

★被災により、国道4号が7日間迂回対応、
東北自動車道で2日間通行止めとなった

被災状況等



国道4号 余笹橋



那須町 高津橋



東北自動車道付近

重要交通網である国道4号
等が保全され、広域的な物流
の遮断や交流ネットワークの
保全に貢献！！



整備状況 床固工群（15年度完成）